

【メーリングリスト運用基準（案）】

1 目的

近年の特殊詐欺や悪質商法は、巧妙化・多様化しており、特に被害を受けやすい高齢者・障害者への迅速・的確な情報共有は、被害の未然防止、早期発見、早期解決に不可欠となっている。

そこで、本メーリングリスト（以下、「ML」と言う）を活用し、最新の詐欺手口や消費者被害に関する情報を構成員間で共有することで、連携体制を強化し消費者保護の取組をより効果的なものとする。

2 配信内容

配信記事の名称を「見守りネットワークニュース」とする。記事の主な内容は次のとおり。

- ・ 最新の悪質商法・特殊詐欺の被害発生情報や注意喚起情報
- ・ 消費生活総合センターに寄せられた相談情報
- ・ 関係機関の連携事例
- ・ 京都市消費者安全確保地域協議会からのお知らせ 等

3 配信頻度

協議会からのお知らせや相談情報などを「定期便」として、月に1～2回程度配信する。また、被害発生情報や注意喚起情報など緊急性の高い情報は、「臨時便」として随時配信する。

4 運用発信者及び責任者

原則として、京都市消費生活総合センター（協議会事務局）が情報発信者となる。また、MLの運用は同センターが行うものとし、同センター長を運用責任者とする。

5 メンバー

京都市消費者安全確保地域協議会の構成員をMLのメンバーとする。

6 リストの管理

メンバーの登録事項に変更があった場合は、速やかにメンバーから事務局に報告する。報告を受けた事務局は、速やかにMLの更新を行うものとする。

7 外部への引用・転載

MLで配信した情報を外部へ引用・転載する際には、事前に事務局の許可を得ることとする。

8 その他

運用状況に応じて、配信内容や頻度を見直すものとする。

【配信内容のイメージ（臨時便の一例）】

○消費生活総合センターからの注意喚起情報

【「2 時間後に電話が使えない!？」個人情報聞き出す不審な電話にご注意!】

総務省や NTT 東日本および NTT 西日本をかたり、「2 時間後に電話が使えなくなる」などの不審な電話に関する相談が寄せられています。相談事例を見ると、「2 時間後に電話が使えなくなる」という自動音声ガイダンスが流れ、さらに「1 番を押してください」などとボタン操作を誘導するアナウンスが流れ、1 番を押すとオペレーターとつながり、個人情報を聞き出すケースが確認されています。

総務省や NTT 東日本および NTT 西日本から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスや SMS を使って連絡することは絶対にありません！

個人情報は絶対に伝えないようにしましょう！

特に高齢者には日頃から身近な家族や周りの人の見守りも大切です。

不安に思った場合や、個人情報を伝えてしまった場合は、すぐに最寄りの消費生活センター等や警察へ相談しましょう。

詳細は、国民生活センターのHPをご覧ください。

https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20241219_1.html

○京都府警からの特殊詐欺に関する注意喚起情報

本日午前 10 時 30 分頃から、左京区内の複数の高齢者宅に「こちらは総務省です。この電話が使えなくなります。ダイヤル 1 を押してください。」などと、自動音声による詐欺の予兆電話がありました。

このほか、本日、中京区で NTT ファイナンスを名乗る同様の電話がかかっています。

このような電話は、個人情報を聞き出されたり、特殊詐欺の被害につながる可能性がありますので、注意してください。

◎公開されている電話番号にかけ直して事実を確認してください。

◎防犯機能付き電話機や留守番電話機能を活用して、詐欺の電話に出ない工夫をしてください。

◎同様の電話があれば、警察に通報してください。

※ この内容は京都府警察の防犯・犯罪情報メールで配信しているものと同じ内容です。

タイムリーな情報発信と、事務の合理化のため、構成員の方で登録されていない方は下の二次元コードなどから登録をお願いします。（今後、警察から配信する特殊詐欺等の注意喚起情報は防犯・犯罪情報メールでタイムリーに配信していきます。）

警察本部特殊詐欺対策室